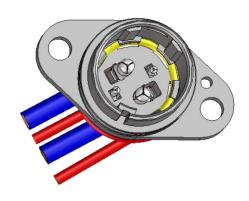
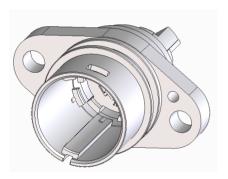
レセプタクル側結線手順(信号端子圧着タイプ)

■完成状態図



■各パーツの名称

絶縁座(嵌合側)



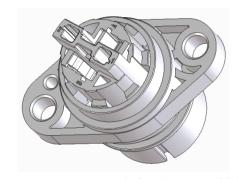
信号雄端子(圧着仕様)



0 リング B



絶縁座(結線側)



電源雄端子(はんだ仕様)



0 リング A



TDC

	COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
Ψ	2	DIS-C-00011674	SH. KOYAMA	EJ. KUNI I	20220906

名 称 TITLE

BH12 レセプタクル(信号端子圧着仕様) ハーネス手順書

技術指定書 TECHICAL SPECIFICATION

HIROSE ELECTRIC CO., LTD.			
APPROVED	TP. KOMATSU	J	20220114
CHECKED	EJ. KUNI I		20220113
DESIGNED	SH. KOYAMA		20220113
WRITTEN	SH. KOYAMA		20220113
ATAD-C0469-00		1/8	

1. 端末加工を行います。

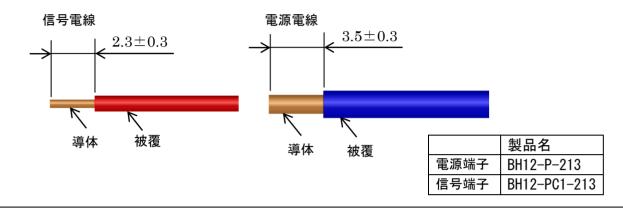
図1寸法にてストリップします。

注意!:・端末加工の際、電線の被覆や導体部に傷がつかないようにしてください。

傷がつくと絶縁不良や導通不良、端子圧着部強度低下の原因となります。

・ケーブルの構成によって性質が異なりますので、事前にご確認の上、ご使用願います。

図1 ストリップ長



2. 圧着結線(信号雄端子)をします。

信号雄端子(BH12-PC1-213)を図2のように導体及び被覆へ圧着します。

圧着は、圧着品質基準書(ATAD-C0490-00)をご参照ください。

クリンプハイト等の圧着条件はケーブルによって異なりますので営業へお問い合わせください。 圧着は表に示す指定アプリケーターまたは同等品で実施してください。

図2 圧着端子

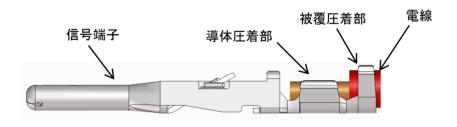


表 適用工具

種類	工具名	適合端子	製品番号
自動	アプリケーター	BH12-PC1-213	AP105-BH12-PC1-1

3. はんだ付け(電源雄端子)をします。

リール端子のため、上下に折り曲げて端子とキャリアを切り離してから使用してください。 尚、端子先端(接触部)にフラックスが付着しないようご注意願います。(導通不良の原因となります。)

■電源端子

推奨はんだ付け条件

はんだこて温度	350±10°C
はんだこて先	T12-BC3
	白光(社)製相当
推奨電力	70W 以上
はんだ付け時間	7~9s
はんだ付け箇所	図4参照
はんだ禁止エリア	図4参照

はんだ付け受け台

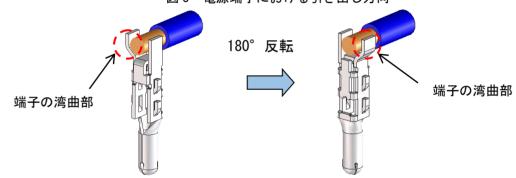
CLコード	CL902-1525-0
製品名	BH12-P-213/S0/MD

※はんだ付け時に 使用することを推奨します。

下記3点に注意して、電源電線を電源端子にはんだ付けしてください。

- ①電線を筐体内で同方向に引き出す場合は、図3のように片方の端子を180°反転させる必要があります。
- ②はんだ付け部の内側4面にはんだが充填されていることを確認してください。(図4参照)
- ③はんだ漏れ禁止部にはんだが漏れますと、絶縁座に組込めなくなります。(図4参照)

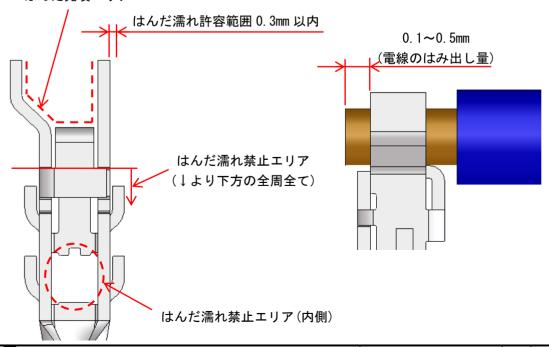
図3 電源端子における引き出し方向



注意! 電線がはんだで覆われていない場合は2度付けにてはんだ量を増やすことを推奨します。

図 4 はんだ充填エリア及び濡れ禁止エリア

はんだ充填エリア



HIROSE ELECTRIC CO., LTD.

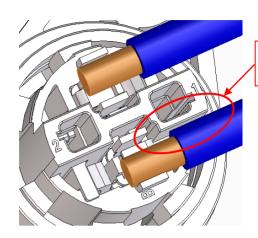
ATAD-C0469-00

. .

注意! 圧着仕様の絶縁座を使用する際には、

信号端子挿入穴の壁に電源電線の被覆が干渉して組込めない可能性があります。(図 5 参照) そのため、下記のパターン①もしくはパターン②の検討をしてください。

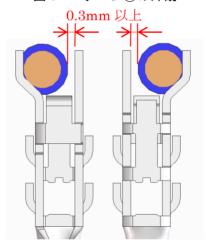
図5 絶縁座への電線被覆の干渉



信号端子挿入穴の壁と 電線被覆が干渉します。

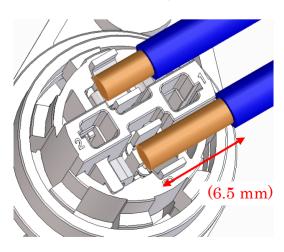
パターン① … 端子の垂直部と電線の被覆との間にに 0.3mm 以上のクリアランスを確保する。 (図 6 参照)

図6 パターン①の外観



パターン② … ストリップ長を長くして、壁に干渉しないようにする。(図7参照)

図7 パターン②の外観

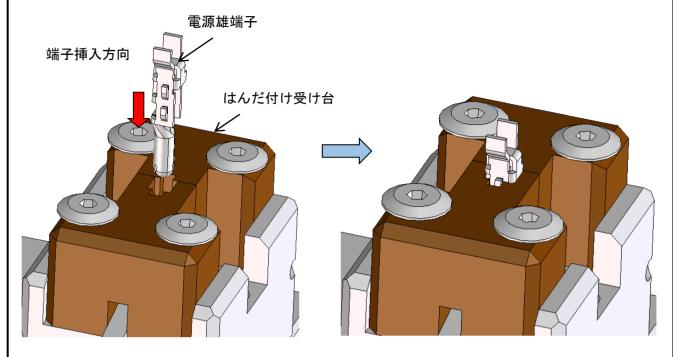


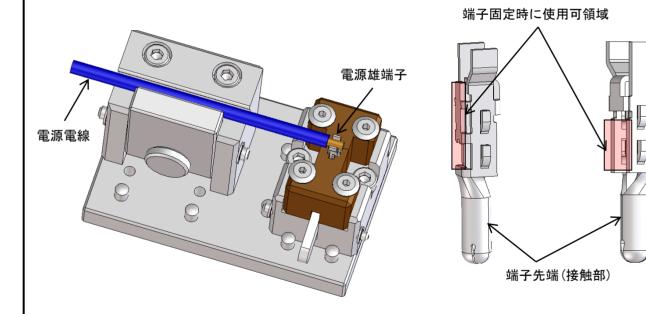
尚、双方のストリップ長を長くする場合や周囲の筐体と接触する恐れがある場合は、 ショートを防止するために、収縮チューブの使用をご検討ください。

HUS

はんだ付け受け台を使用して端子を固定する場合は下記のようになります。

はんだ付け受け台を使用しない場合、端子を変形させないように下記の使用可能域で固定をお願い致します。 尚、端子固定時に端子先端(接触部)を挟んで傷等をつけないようにお願い致します。





4. 端子を組込みます。

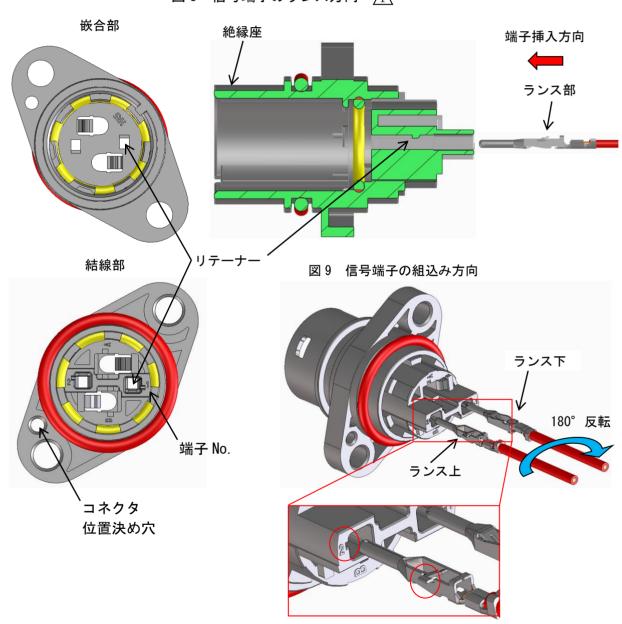
結線した端子を絶縁座に挿入します。

端子への異物の付着等がないようにエアーブロー等で吹き飛ばしてください。

挿入時は下記の向きに合わせ、パッチンという音を目安に挿入します。 挿入後は、リード線を軽く(2~3N程度)引っ張り、端子が固定されたことを確認します。 (ランスが引っ掛かっていることを確認します。)

- ■信号端子:下記3点に注意して、信号端子を絶縁座の端子No.1,2へ挿入してください。
 - ①絶縁座のリテーナー部と端子のランス部の方向を合わせる。(図8参照)
 - ②3 芯仕様(嵌合相手が BH12WP-3SC)の場合、端子 No. 1 のみに端子を挿入する。
 - ③端子 No. 1 と端子 No. 2 の位置関係は軸方向に対して対称であるため、 端子のランス部を 180° 反転させて挿入する。(図 9 参照)

図8 信号端子のランス方向 <u>介</u>



ハウジングの切り掛けと端子の突起部を合わせる

注意!:・本工程のリペアは不可となります。

・結線部に負荷が掛かるケーブル引き回しはしないでください。 結線部からストレート部を数 mm 程度設けてからケーブルフォーミングをしてください。

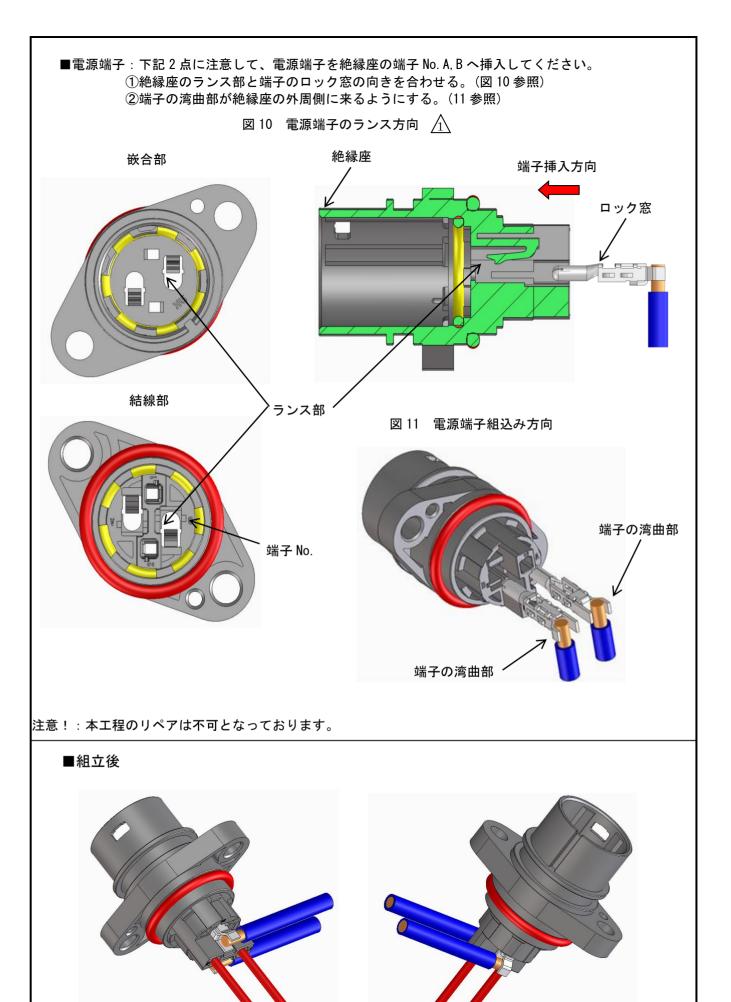
HS.

HIROSE ELECTRIC CO., LTD.

ATAD-C0469-00

<u>↑</u>

6/8



ATAD-C0469-00

7/8

HIROSE ELECTRIC CO., LTD.

取り扱い注意事項

※梱包・保管について

組立品を梱包・保管する際は、コネクタの重なりによるプラグ絶縁ケース、端子のばね部 に極端な負荷がかからないように考慮下さい。

ロック部に負荷がかかった状態にて高温・高湿で長期間放置すると、ロック部が変形し嵌 合不良の原因となる恐れがあります。

※コネクタに過大な外力が加わりますと、変形や破損による導通不良や防水不良を引き起こ す場合があります。

無理な挿抜、衝撃、ケーブルの引っ張りや引き回し、ねじり等がないようにご配慮下さい。 また、機器内での引き回しの際には、ケーブルに十分なたわみを持たせる等の処置を検討 頂き、ケーブルを極端に曲げる、または突っ張る等の直接コネクタに負荷が加わることの ないように考慮下さい。

- ※防水シール、防水面に対して傷を付けた場合、防水性能を損なう可能性が有りますので、 傷が付いた製品のご使用はお止め下さい。
- ※本製品の端子には表面へ潤滑剤を塗布しております。

HIROSE ELECTRIC CO., LTD.

粘度があるものを使用しているため、端子単体の状態で放置する場合はほこり等の付着に十 分に注意し、付着した場合にはエアーブロー等で吹き飛ばしてください。

◮